

平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年8月10日

上場会社名 ミヤコ株式会社
 コード番号 3424 URL <http://www.miyako-inc.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末田 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 松田 博幸
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6352-6931

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,198	5.5	73	28.4	84	34.2	57	37.0
29年3月期第1四半期	1,136	2.9	56	4.7	63	5.3	42	5.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	21.03	
29年3月期第1四半期	14.30	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	4,842	3,505	72.4	1,279.22
29年3月期	4,875	3,468	71.1	1,265.55

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 3,505百万円 29年3月期 3,468百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		10.00		17.00	27.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		10.00		15.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期 期末配当金の内訳 普通配当15円00銭 記念配当2円00銭
 30年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当15円00銭

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,398	4.4	133	37.3	141	35.3	98	39.6	35.76
通期	5,150	3.9	385	11.2	400	10.9	277	15.4	101.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

1株当たり当期純利益の予想数値は、当第1四半期会計期間末の発行済株式数(自己株式控除後)が当第2四半期会計期間末及び当事業年度末まで同数であると仮定して算出しております。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	4,587,836 株	29年3月期	4,587,836 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	1,847,408 株	29年3月期	1,847,408 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	2,740,428 株	29年3月期1Q	2,940,872 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における住宅・非住宅向けの管工機材業界におきましては、住宅取得優遇制度の継続や、住宅ローンの低金利などを背景に個人消費に持ち直しの動きがみられ、新設住宅着工戸数は堅調に推移いたしました。

しかしながら、企業間の価格競争やサービス競争が激化するなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社ではブランド力を大いに発揮し飛躍させるべく、販売力の強化、アイデア商品の開発、ニッチ商品の品揃えの充実などに取り組み、全社をあげて業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間における売上高は11億9千8百万円(前年同四半期比5.5%増)となりました。利益面では、営業利益は7千3百万円(前年同四半期比28.4%増)、経常利益は8千4百万円(前年同四半期比34.2%増)となり、四半期純利益は5千7百万円(前年同四半期比37.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産の残高は、前事業年度末に比べて6千万円減少し、39億2千2百万円となりました。

これは主に、売上債権が1億2千8百万円減少したことによるものであります。

固定資産の残高は、前事業年度末に比べて2千6百万円増加し、9億1千9百万円となりました。

これは主に、投資有価証券の時価が上昇したことによるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて3千3百万円減少し、48億4千2百万円となりました。

(負債)

流動負債の残高は、前事業年度末に比べて7千1百万円減少し、12億5千万円となりました。

これは主に、仕入債務が4千1百万円減少したことや未払法人税等が3千2百万円減少したことによるものであります。

固定負債の残高は、前事業年度末とほぼ同水準の、8千5百万円となりました。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて7千1百万円減少し、13億3千6百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて3千7百万円増加し、35億5百万円となりました。

これは主に、配当金の支払いによる減少はあったものの、四半期純利益5千7百万円を計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点において平成29年5月12日付「平成29年3月期 決算短信[日本基準] (非連結)」にて公表いたしました業績予想数値に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,454,988	1,508,914
受取手形及び売掛金	1,412,144	1,300,251
電子記録債権	349,982	333,674
商品及び製品	696,105	720,726
貯蔵品	11,085	8,782
その他	58,940	50,799
貸倒引当金	△400	△500
流動資産合計	3,982,847	3,922,649
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	45,992	45,161
土地	343,294	343,294
その他(純額)	10,098	13,289
有形固定資産合計	399,385	401,745
無形固定資産	18,352	16,314
投資その他の資産		
投資有価証券	247,645	285,721
繰延税金資産	30,806	19,163
その他	197,292	196,909
貸倒引当金	△383	△383
投資その他の資産合計	475,361	501,410
固定資産合計	893,099	919,471
資産合計	4,875,947	4,842,120

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	421,527	394,870
電子記録債務	514,833	500,252
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	63,101	30,118
賞与引当金	41,000	21,000
その他	82,164	104,385
流動負債合計	1,322,626	1,250,627
固定負債		
役員退職慰労引当金	79,103	80,511
その他	6,070	5,370
固定負債合計	85,173	85,881
負債合計	1,407,800	1,336,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	564,952	564,952
資本剰余金	119,774	119,774
利益剰余金	4,793,359	4,804,391
自己株式	△2,104,783	△2,104,783
株主資本合計	3,373,301	3,384,333
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	94,845	121,278
評価・換算差額等合計	94,845	121,278
純資産合計	3,468,147	3,505,611
負債純資産合計	4,875,947	4,842,120

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,136,117	1,198,036
売上原価	788,837	829,692
売上総利益	347,279	368,343
販売費及び一般管理費	290,321	295,228
営業利益	56,958	73,115
営業外収益		
受取配当金	3,499	3,892
仕入割引	5,866	5,508
受取保険金	—	6,029
その他	1,636	1,209
営業外収益合計	11,002	16,639
営業外費用		
支払利息	134	129
売上割引	4,766	4,970
その他	—	36
営業外費用合計	4,900	5,136
経常利益	63,060	84,619
税引前四半期純利益	63,060	84,619
法人税等	21,000	27,000
四半期純利益	42,060	57,619

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。